

令和4年度

市町村議会議員研修 [3日間コース] 社会保障・社会福祉

今回は、子育て支援、介護保険、地域医療、生活困窮者支援、地域共生社会をテーマに取り上げて3日間の研修を実施します。

現在、「2025年問題」や「2040年問題」等、かつて経験したことのない少子超高齢・人口減少社会に対応した社会保障・社会福祉の見直しが求められています。

本研修では、現在の状況や制度を理解したうえで、上記のテーマに関する講義や事例などを通して、現在の地域における福祉を取り巻く諸課題について考えます。

※本研修は、全国市議会議長会及び全国町村議会議長会との共催で実施します。

開催要領

日 程

令和4年7月11日(月)～7月13日(水)(3日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

市区町村議会議員の皆様

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

令和3年度市町村議会議員研修[3日間コース]社会保障・社会福祉(令和3年7月12日～14日実施)を受講された方もお申し込みいただけますが、より多くの方に受講いただくため、申し込み人数によっては受講をお断りすることがありますので、ご了承ください。

募集人数

60人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください(市区及び町村の区分における申込者の人数により、受講者の人数を按分して抽選、決定します)。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

10,850円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和4年5月23日(月)まで

申込方法

議会事務局を通じて、JAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書により議会事務局を通じてFAXでお申し込みください。

※受講申込書は、議会事務局に送付しております。またJAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定

受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付となる場合もございますので、ご了承ください。経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和4年

7月
11日(月)

11:00~

入寮受付・昼食

12:30~

開講式・オリエンテーション

13:00~15:00

講義 持続可能な福祉社会の現状と課題

駒澤大学法学部 教授 原田 啓一郎 氏

3日間の最初の講義として、我が国が直面している人口問題、地域の現状や課題を明らかにし、持続可能な社会保障政策の実現に向けた、自治体の役割についてご講義いただきます。

15:20~17:20

講義 子育て支援と少子化対策

NPO法人子育てひろば全国連絡協議会 理事長 奥山 千鶴子 氏

新型コロナウイルスの蔓延により、地域の子ども・子育て支援の不足が認識されるようになりました。子育て家庭が、身近な場所で適切な支援を受けられる体制づくりと、子育て支援の充実に向けた市町村の対応、新たな展開の方向性について、具体的な事例を元にご講義いただきます。

18:00~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25~11:40

講義 介護保険と地域包括ケアにおける市町村の役割

株式会社ニッセイ基礎研究所 主任研究員 三原 岳 氏

要介護リスクをカバーする仕組みとして生まれた介護保険制度について、20年に及ぶ歴史と現状、課題などを学びます。特に介護保険が「地方分権の試金石」と呼ばれた点、今も「地域包括ケア」が論じられる中で地域の自主性が求められる点について、行政や住民、専門職、民間企業が連携する事例を交えつつ、市町村や市町村議員の役割をご講義いただきます。

12:40~14:40

講義 地域医療の現状と課題

九州大学 名誉教授 尾形 裕也 氏

人口構造の変容や新型コロナウイルスの蔓延など医療をめぐる環境が変化するなかで、医療機関の再編や医師の確保、医療と介護の連携など医療提供に関する諸課題及び地域医療を守るための市町村の役割について、事例を交えながらご講義いただきます。

15:00~17:00

講義 生活困窮者の実態と支援策

大阪公立大学大学院生活科学研究科 准教授 垣田 裕介 氏

コロナ禍の長期化により、生活困窮者の増加が問題となっています。包括的な支援体制の構築や効果的な事業の進め方など、ひとりひとりの実情に寄り添った具体的な支援のあり方についてご講義いただきます。

9:00~10:30

講義 地域共生社会の実現に向けて

社会福祉法人全国社会福祉協議会 副会長 古都 賢一 氏

人口減少をはじめとする社会構造の変化により地域課題が複雑化する中、誰もが自分らしく暮らしていくために地域共生社会の実現が求められています。包括的支援体制の構築や地域福祉計画の策定など、地域共生社会の実現に向けた考え方と、市町村に求められる役割についてお話しいただきます。

10:50~14:10

演習 意見交換・発表・まとめ

社会福祉法人全国社会福祉協議会 副会長 古都 賢一 氏

少人数の班に分かれ意見交換を行います。意見交換した内容はグループ毎に発表し、講師より講評をいただきます。

14:10~14:25

閉講・事務連絡

令和4年

7月
13日(水)

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひ登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。